

2019 年度 立教大学 国際センター KDU 大学 (マレーシア) 【新規】セントラルワシントン大学 (アメリカ) 春季英語研修 募集要項

1. 【重要】 短期語学研修にあたっての注意事項
2. 申込方法
3. 共通事項
4. Blackboard にログインする
5. KDU 大学春季英語研修 募集要項
6. KDU 大学 研修日程表
7. セントラルワシントン大学春季英語研修 募集要項
8. セントラルワシントン大学 研修日程表
9. 2019 年度 国際センター春季英語研修一覧

申込期間 2019 年 9 月 20 日 (金) 9 時 ~ 9 月 27 日 (金) 17 時 (締切厳守)

申込方法 Blackboard から申し込んでください (詳細は申込方法のページ参照)

【研修報告書を参考にしてください】

2018 年度参加者が研修中に使った費用や、現地での生活については研修報告書を参考にしてください。研修報告書は国際センター (池袋・新座)、グローバルラウンジ (池袋・新座) で閲覧できます。(セントラルワシントン大学春季英語研修は新規の為、研修報告書はありません。)

【定員に達しない場合は、追加募集を行います】

追加募集を行う場合は、**9 月 30 日 (月) 15 時 までに** 国際センター (池袋・新座) 掲示板にてお知らせします。

問い合わせ先

国際センター (池袋キャンパス)

マキムホール 3 階 電話 03-3985-4555

国際センター (新座キャンパス)

7 号館 2 階 電話 048-471-6792

【重要】 短期語学研修参加にあたっての注意事項

春季休業期間中の短期語学研修参加にあたって、「１．履修登録について」、「２．追試験の扱いについて」の２点について以下の通り説明いたします。出願時に以下の点については理解した上で出願したものとみなしますので、必ず確認し、不明な点がある場合には、国際センターへ確認をしてください。

また、しょうがいによる配慮を必要とする者は「３．しょうがいを有する学生」を参照してください。

１．履修登録について

本研修は、単位認定はありませんので履修登録はありません、正課外の研修となります。

「英語ディスカッション２」再履修を優先するか、春季英語研修を優先するかは各自の責任でおこなってください。大学としては、**必修科目である「英語ディスカッション２」再履修を優先することを強く勧めます。**

➤ 本学の成績証明書等への記載はありません。

２．追試験の扱いについて

- 追試験受験申請者が参加する海外留学プログラム（本学が開催するものに限る）の日程が追試験実施期間と重複する場合は、追試験受験申請時に教務事務センターに申し出ること。
- 追試験受験申請者が参加する海外留学プログラム（本学が開催するものに限る）のすべての日程が追試験実施期間と重複する場合は、追試験受験上の特別措置（レポート試験での受験）の希望を申し出ることができる。ただし、特別措置の許可も審査の対象とする。審査の結果については、追試験の対象者・試験方法・時間割発表で確認すること。
- 本特別措置の希望を申し出る場合は、提出する追試験受験申請書の所定の欄に必要事項を記入すること。なお、希望の申し出は追試験受験申請書の提出時のみ可能とする。提出後の申し出は認められないので、注意すること。提出時に申し出がなかった場合は、いかなる場合でも本特別措置の対象とはならない。
- 特別措置（レポート試験での受験）が許可された場合代理人による提出を認める。提出時の注意事項については、追試験の対象者・試験方法・時間割発表の「３．レポート提出時の注意」を必ず確認すること。なお、追試験において定められたレポート提出期間以外での提出は一切認められない。

3. しょうがいを有する学生

しょうがいを有する学生の出願は可能です。学内選考は出願書類による審査を行います。出願書類にしょうがいの有無については記載する欄を設けていません。サポートを要するしょうがいの場合には、留学先大学や受入れ予定のホストファミリー、旅行代理店等にしょうがいの詳細や必要とされるサポートを事前に伝え、受入が可能であるかを確認する必要があります。これらの確認には時間を要するため、できる限り **2019年9月6日（金）まで**に国際センターに相談をするようにしてください。なお、申告いただいた内容に対する対応の確認に時間がかかり、出願期間中に確認が取れなかった場合、通常の出願・選考を行い合否判定しますが、仮に学内選考で合格しても、先方から受入不可の回答があった場合、研修参加取消となりますのでご注意ください。この際、他のプログラムへの振替は原則として行いません。

また、受入可能と判断された場合でも、現地において特別なサポートが必要となり、別途費用が発生する場合がありますのでこの点についてもご承知ください。別途かかる費用については、受入可否の確認時に立教大学より費用の見積もりを行います。

以上の理由により、サポートを要するしょうがいを有する学生の出願にあたっては、しょうがいについての自己申告および、受入可否の審査のため個別に補足資料提出依頼やヒアリングを実施する場合がありますのでご了承ください。

申込方法

Blackboard から ①申込フォーム ②小論文(600 字以上 800 字以内)を入力・提出してください。

小論文の題目: 留学の動機と、本研修の経験を帰国後どのように活かしたいか

申込期間: 2019 年 9 月 20 日(金) 9 時 ~ 9 月 27 日(金) 17 時(締切厳守)

申込者(申込を期限までに完了した学生)に対して、9 月 30 日(月)11 時から 16 時の間に

Spirit メールアドレス(学生番号@rikkyo.ac.jp)宛にメールを送信します。

受信しなかった人は国際センター(池袋・新座)に申し出てください。

Blackboard のアクセス方法

- ☐ 立教大学の SPIRIT(学内者サイト)にアクセスしてください <https://spirit.rikkyo.ac.jp/>
- ☐ 画面上部のタブメニュー(「カテゴリから選ぶ」の上)の中から **Blackboard** をクリック
- ☐ 「Blackboard にログイン」をクリック
- ☐ 画面中央の **Login** をクリック
- ☐ 自分の V-Campus ID とパスワードを入力後、**サインイン** をクリック
- ☐ 初回ログイン時のみ、新機能の紹介画面が表示されるので **閉じる** をクリック

Blackboard にアクセス後、申込画面に進み受講登録を行ってください (9 月 20 日(金) 9 時開始)

- ☐ 画面左上のタブ(紫色のタブ)の**公開コース**をクリック
- ☐ 画面左上の海外留学研修の **(KDU・セントラルワシントン大学)国際センター春季語学研修 2019** をクリック
- ☐ 左の **初回アクセス時の注意** をクリック
- ☐ 指示に従い登録を行ってください。受講登録を完了すると申し込み可能になります。

「(KDU・セントラルワシントン大学)国際センター春季語学研修 2019」の「**申し込み**」にアクセスし、**申し込みを行ってください**

- 申込方法をよく読み、①申込フォーム ②小論文 を入力・提出してください。
- 申込フォームは、入力に 10 分~15 分程度かかります。入力途中で保存し、後で入力を再開することはできませんので、注意してください。
- 申込フォームは、名前や住所などの基本情報の他に、保証人承諾の有無、過去の渡航歴の内容(過去 2 回分)、語学試験(TOEFL、IELTS、TOEIC)のスコアを入力する欄があります(語学試験のスコア入力任意。スコアは選考には影響しません)。事前に確認の上、入力してください。

Blackboard に関する質問

メディアセンターヘルプデスク:03-3985-2905

メディアセンター窓口 【池袋】 8 号館 4 階 【新座】 8 号館 2 階

質問をする際は、(KDU・セントラルワシントン大学) 国際センター春季語学研修 2019 についての質問である旨を伝えてください。

共通事項

1. 対象 全学部・研究科の学生が対象。

2. 旅行形態 往復路ともフライト指定の団体行動です。個人の都合による日程変更や個人手配は認めません。

3. 保険

- (1) 参加学生は本学指定の海外旅行保険(留学中の疾病・傷害・損害賠償責任付)に加入必須です。加入しない場合本研修に参加できません。持病をお持ちで通常の保険加入が難しい方は個別にご相談してください。
- (2) 学生教育研究災害傷害保険(本学加入)の対象となります。
正課、学校行事、学校に届け出た課外活動ー海外の大学も含むーに参加している間の事故による傷害に適用。「学生教育研究災害傷害保険のしおり<(財)日本国際教育支援協会>」参照。

4. 留意事項

- (1) 参加学生は、「研修は学生個人の自発的選択と責任において行われるべきものである」ことの主旨を了解し、かつ留学について保証人の同意を得なければなりません。
- (2) 渡航準備から帰国までを含む留学中の一切の行動は学生個人の責任において行われなければなりません。
- (3) 国際センターは研修の成果を上げるためのガイダンスおよび助言を随時行い相談に応じます。
- (4) 参加学生は、国際センターが実施する事前オリエンテーション等に参加しなければなりません。
- (5) 事前オリエンテーションを自己都合によって一方的に無断欠席した場合、各種手続に必要な書類を指定された期日までに提出しない場合、または国際センター担当者および他の参加者への態度に著しく問題があると判断される場合(例: 不遜または攻撃的な態度、言語または暴力による威嚇・脅迫など)には、本研修への参加資格を取り消す可能性があります。その場合、事前に納入した研修参加費用は返金しません。
- (6) 現地滞在中は、現地大学担当者及び関係者からの指示に従わなければなりません。現地大学担当者の指示に従わない場合、現地大学担当者に対して著しく不遜または攻撃的な態度を取った場合、または現地大学およびその教職員、学生スタッフおよびボランティア、本学からの他参加者及び他グループの参加者等を含む研修関係者にいかなる身体的、心理的および物理的損害を与えた場合は、現地大学との合意に基づき、研修期間中であっても強制帰国措置の対象とします。なお現地大学または損害の被害者への弁済および強制帰国に伴う費用は全て当該参加者が負担するものとします。
- (7) 現地滞在中の自由時間における個人的な旅行については、研修先国内の旅行のみ認めることとします。
- (8) 研修中に撮影した写真・動画等を、広報制作物等に使用することがあります。
- (9) 研修への参加を取り消すことになった場合、時期によってはキャンセル料が発生する可能性があります。その場合のキャンセル料は自己負担となります。
- (10) 止むを得ない事情^{*1}により途中参加または早期帰国する場合は、航空券の変更手数料、違約金等が発生します。
- (11) 止むを得ない事情^{*1}により途中参加または早期帰国する場合は、航空券の新規購入(又は変更)が必要な場合があります。その場合、本研修の航空券を手配する旅行会社を通じて購入(又は変更)しなければなりません。また利用する航空会社、フライトについては他の参加者とともに移動・帰国できるよう、同じ航空会社、フライトを手配しなければなりません。
- (12) 研修参加者が最少催行人数に満たない場合は開講されない場合があります。
- (13) 現地の情勢等により研修を中止する事があります。

^{*1} 「止むを得ない事情」とは、想定外に発生した事態を指し、緊急に対応すべき事案である場合に限り、自己都合(例えば個人旅行や部活動の試合等)のスケジュールは上記の「止むを得ない事情」による早期帰国・出発遅れを認める理由とはなりません。なお、止むを得ない事情として認める場合には、後日証明書等の提出を求める場合があります。なお追試験は含めません。

5. 個人情報の取り扱いについて

立教大学では、個人情報に関する法令を遵守すると共に、「立教大学個人情報保護規程」に基づいたプライバシーポリシーに従って個人情報の適切な取り扱いに努めています。

なお、この研修参加のために収集した個人情報は、研修実施のために必要な範囲で現地大学及び本研修の往復航空券を手配する旅行会社に提供されます。

Blackboardにログインする

1/2p

1. 立教大学のホームページからSPIRITにアクセスします

- ① 立教大学のホームページ右上に表示されている「メニュー」をクリックします。



- ② 表示されたメニューから「在学生・在学生の保護者の方」をクリックします。



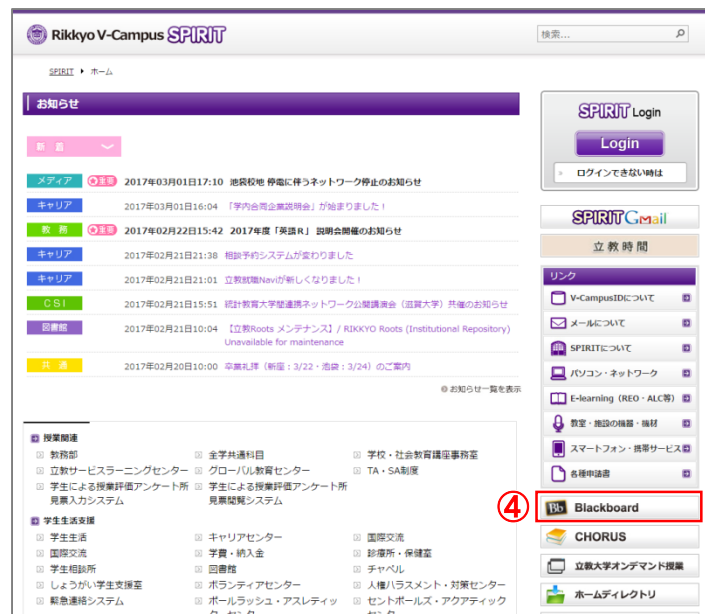
- ③ 「SPIRIT（学内者サイト）」をクリックします。



※ SPIRITにアクセス可能な場合、上記の手順①～③は必要ありません。

2. Blackboardにアクセスします

- ④ 画面右側の各種メニューの中から「Blackboard」をクリックします。



Blackboardにログインする

2/2p

- ⑤ 画面右上の「Login」をクリックします。



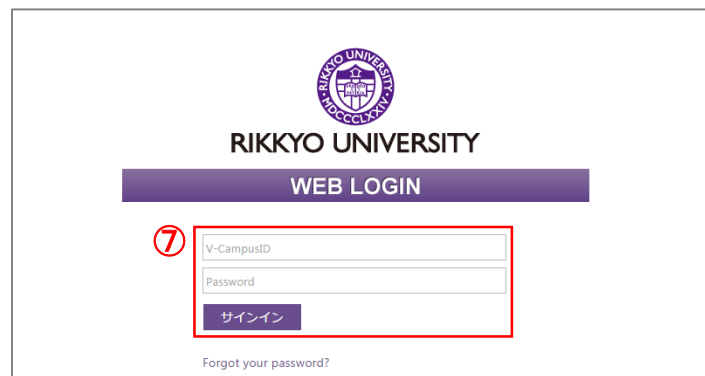
3. Blackboardにログインします

- ⑥ 「Login」をクリックします。

※ SPIRITにログインしている状態の場合、手順⑦をスキップしてログインします。



- ⑦ V-CampusIDとPasswordを入力し、「サインイン」をクリックします。



- ⑧ 初回ログイン時のみ、新機能の紹介画面が表示されるので「閉じる」をクリックします。

